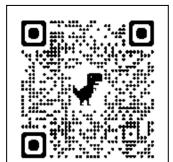
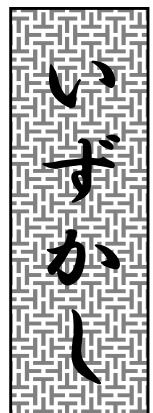


「自主、自立、自信」子供のやればできるの体験を支える学校づくり



二學始業式



R7年8月26日
文責：校長

強くする」です。やると決めたことを努力し続けることで、自分の可能性が広がり、これから的人生を豊かにすることにつながると話しました。

『積土成山』（せきどせいざん）という言葉がありますが、わずかな土でも積み重ねていけばやがて山になるという意味の言葉です。小さな努力を積み重ねていけばやがて大きな成果になるという例えとして使われ、「塵も積もれば山となる」ということわざの類義語とされています。二学期も、決めた目標に向けて、粘り強く努力を続ける心の力をつけて成長してほしいと思います。

平凡なことを徹底してできるよう繰り返すことは、一人前の大になる基礎を築くことにつながります。例えば靴やスリッパを脱ぐとき、きちんと向きを変えて揃えることや、食事が終わって立つ時に席を元の位置にサッと戻せることなどが大切です。また、丁寧にお辞儀をあいさつができるなど、当たり前のことが自然にできるよう凡事を粘り強く支援していきたいと思います。ご家庭でもご指導お願いいたします。

- 一、履き物をきちんとそろえる（凡事徹底）
- 二、分からぬことをそのままにしない
- 三、努力を続け、心を強くする

植物の世界と祭り

8月14日（水）に「植柳ふるさと祭り・植柳盆踊り」が開催されました。国選択無形民俗文化財である『植柳の盆踊り』は江戸時代の初期に始まつたとされ、亡くなつた家族や先祖の魂がこの世に戻つてくるお盆の時期のこの日に、本校運動場等で披露される伝統の盆踊りです。



ありがとうございました！（PTCA奉仕作業）

8月3(日)に、PTCA奉仕作業を行いました。日曜

今年の夏は特に暑く、雑草が生い茂った上に、少雨の影響で地面が固くなり作業が大変でしたが、皆様のご協力でとても綺麗になりました。子供たちの姿もたくさん見られ、お家の方と一緒に汗いっぱいかきながら作業する姿にとても嬉しく思いました。暑い中でしたが、本当にありがとうございました。



る気持ちをとても強く感じました。関係者の皆様のご尽力に敬意と感謝をいたします。

特に今年は、植柳神社から本校に場所を移して40年の節目にあたる年だそうです。式典では、木村県知事や中村八代市長、中教育長をはじめ多くの来賓の方々が壇上に上がり、祝辞を述べ